

(令和7年9月24日発表)

県指定有形文化財 木造金剛力士立像修理の最終確認を実施

◆アピールポイント	・室町時代建立、国重要文化財 霊山寺仁王門（清水区大内）に安置されている像高2mを超える木造金剛力士立像2軀（平安～鎌倉時代制作）は経年劣化や、風雨等の影響により損傷が著しく、自立できない状態でした。 ・このため、静岡市山岳連盟20名にご協力いただき、金剛力士立像を、2023年10月に標高150m付近から、石段を使い1軀ごと搬出し、埼玉県内の修復所で修理を進めてきました。 ・このたび、静岡県文化財保護審議会委員 田島（たじま）整（せい）氏による修理の最終確認が行われ、その様子を、報道機関の皆さんを対象に公開します。 ・修復所での修理の様子を取材できる最後の機会です。是非取材をお願いします！
◆日時	令和7年10月7日（火）14時～16時
◆場所	吉備文化財修復所（埼玉県さいたま市北区植竹町1丁目587-5）
◆その他	木造金剛力士立像は、最終確認後、10月25日（土）から静岡市歴史博物館で開催される企画展「しずおかの古仏たち」に出陳予定です。  阿形像  吽形像  霊山寺仁王門  霊山寺仁王門からの搬出の様子  修復所内で修理中の阿形像と吽形像 【取材について】 取材いただける場合は、<u>10月1日（水）正午までに①社名、②人数、③連絡先（電話、メール）を、問合せまでお知らせください。</u>

別紙資料 無

ぜひ当日の取材をお願いします。

【問合せ】観光交流文化局歴史文化課（静岡庁舎16階）
 担当 森山、鈴木
 電話 054-221-1066
 メール rekibun@city.shizuoka.lg.jp